



野球部梵天奉納

(秋田魁新報社提供)

南翔

秋田県立秋田南高等学校 同窓会会報

「南翔」 第五十号

題字揮毫

第十一代校長

松本 健 先生

母校への想い

秋田南高等学校

教頭

田中道夫



昨年四月に
安藤教頭と
もに本校に赴
任し、一年が
過ぎようとし
ております。

年明け1月

17日と18日に大学入試センター試験が行
われましたが、3年生諸君の努力の実っ
た成績を収めることができました。

夕方遅くまで教室で勉強していた生徒
の姿が思い出されます。大学受験は3月
まで続く長丁場ですが、生徒各々が「魂
剛く」試験に向かい、栄冠を勝ちえんこ
とを祈らずにはいません。

さて、生徒が本校の教訓である「獨立
自尊」の精神を受け継ぎ成長できるのは、
同窓会の皆様の母校への想いと本校の教
育活動へのご支援の賜と思っています。

昨年度は、吹奏楽部定期演奏会におけ
るOBと生徒による共演、生物部OBに
よる標本整理、硬式野球部を支援する
「南高甲子園倶楽部」結成と支援事業や
秋田南税務署長による1年生対象の税務
教室など様々な場面で多くのご協力をい
ただいております。

同窓生の皆様の本校に対する想いと期

待の大きさに、身が引き締まるとともに
改めて感謝申し上げます。

私ごとで恐縮ですが、私の母校は山形
県立米沢興譲館高等学校です。NHK大
河ドラマ「天地人」の上杉藩の藩校と言っ
た方が分かっていただけるかもしれませ
ん。興譲館高校では同窓生による講話が
あり、法学者の我妻栄先生の講話は忘れ
られない思い出です。私が3年の時のこ
とで、翌年に先生はお亡くなりになられ
ました。内容もさることながら、先生の
松葉杖について壇上に上がった姿と
「棺桶に半分足を入れた私にとって、最
後の講演会はぜひ母校で行いたかった。
今回の講話は私から希望した」と話され
た言葉は、今でもありありと思ひ出すこ
とができます。

同窓の方々の母校を想う気持ちと後輩
の成長を願う気持ちは、高校生に大きな
感銘を与えます。創立当時を知る同窓の
方々が多数活躍される本校にとって、皆
様の本校に対する想いを生徒に伝え、よ
き伝統を受け継ぎさらに発展させてまい
りたいと思っています。本校は、平成
二十四年に創立五十周年という大きな節
目を迎えます。今後とも母校に対するご
支援をよろしくお願いいたします。

母校だより

運動部活動

硬式野球

秋季東北地区高等学校野球秋田県大会
ベスト4

陸上

県民体育大会

男子走幅跳び2位 工藤

女子走幅跳び2位 杉沼

女子5000M 2位 杉沼

女子800M 2位 杉沼

女子3000M 2位 杉沼

女子4000M 2位 杉沼

女子5000M 2位 杉沼

女子6000M 2位 杉沼

女子7000M 2位 杉沼

女子8000M 2位 杉沼

女子9000M 2位 杉沼

女子10000M 2位 杉沼

女子11000M 2位 杉沼

女子12000M 2位 杉沼

女子13000M 2位 杉沼

女子14000M 2位 杉沼

女子15000M 2位 杉沼

女子16000M 2位 杉沼

女子17000M 2位 杉沼

女子18000M 2位 杉沼

女子19000M 2位 杉沼

女子20000M 2位 杉沼

女子21000M 2位 杉沼

女子22000M 2位 杉沼

女子23000M 2位 杉沼

女子24000M 2位 杉沼

男子個人 3位 畠山 賢仁
女子個人 優勝 1位 嵯峨 美貴
東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

東北高等学校校選抜大会
(全国大会出場)

文化部活動

文芸部

秋田県高等学校文芸コンクール
詩部門 入選第三席

短歌部門 入選第三席

部誌部門 入選第三席

全国高等学校文芸コンクール
文芸誌部門 優勝賞

吹奏楽部
全日本吹奏楽コンクール
銅賞

書道部
秋田県高等学校総合美術展
奨励賞

全県高校席書大会
1等 小野華奈、畠山絵里、
児玉瑞歩、佐々木恵利佳、
保坂亜利沙

英語部
秋田県高等学校英語弁論大会
奨励賞

美術部
秋田県高等学校総合美術展
デザイン部門 推奨

絵画部門 推奨

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

三浦 俊也

四期 還暦の会

二月二十一日(土曜日)秋田パークホテルにて第四期還暦の会が開催されました。還暦の会は毎年開催されており、今年は四期の番で、昨年の夏から準備をしまりました。

参加者は恩師十名(中沢先生・畑沢先生・佐藤浄先生・竹内先生・松橋先生・鈴木和男先生・伊藤碩士先生・宮本榮先生・野口先生・谷藤靖夫先生)を含め約七十名の参加者がありました。

北海道から来られる方が、欠航のため急きよ参加できなかったり、大変残念でたまらないと電話がありました。

午後五時から還暦のお祝いがあり、全員の集合写真と、和氣満々のうちに、還暦の会は開始されました。

まずは、発起人代表の宇佐見康伸君(4・A)から、

「この還暦の会が、多くの恩師の方々も出席いただき、無事に開催できたことに對し、大変嬉しかったし、今後又還暦からの新しい人生を健康で、有意義に過ごそう」と、挨拶がありました。

生徒会長であった小林治男君(4・D)の乾杯の音頭で、宴会が始まりました。

梅津秀君(4・A)が、実践居合道秋田戸山の演舞を披露してくれました。

卒業以来、四十二年ぶりでお会いした同期の方々も沢山おられ、卒業写真と照らし合わせながら、懐かしく嬉しく過ごしました。

時間の経つのも早いもので、あっという間に定刻になり、恩師の先生方には還暦の記念品を、当時女子学生だった方々から、贈呈が揃いました。

また、全員で校歌を斉唱し、最後に東京四期会から出席してくれた、相場勉君(4・A)よりの、中締めにて、還暦の会は終了しました。

その後、山王の「くもりのち晴れ」で、二次会を開催したところ、約四十名が参加し、夜のふけるのを忘れて、遅くまで思い出の話を花が咲きました。

本心に懐かしく楽しく嬉しく還暦の会を開催することができました。感想として、本心に皆さん楽しみにしていたんだなあとつくづく思いました。

また、次回も元気でみんなに集まっていたきたいです。詳細写真等は南翔ホームページに掲載します。

<http://www.akitanami.net>

(幹事 熊谷正司 4・A)



恩師を囲んで思い出話に花が咲く

税務のご相談は……

宇佐見康伸税理士事務所

税理士 宇佐見 康伸 (4・A)

事務所/秋田市中通五丁目 6-33

☎018-832-8045

～秋田駅とともに100余年～

株式会社 関根屋

代表取締役 金子 達也
25期 J 組卒

秋田市東通一丁目 1番26号

☎018-833-6461 FAX018-831-4062



ソフトウェアの受託開発
ホームページ作成

株式会社 エイチ・アイ・ティ Human Interface Technology

代表取締役 川合 俊昭 5期E組卒
システム部長 安部 雅彦 21期D組卒

〒010-1623 秋田市新屋町砂奴寄4-11
秋田県工業技術センター内
TEL 018-895-5515 FAX 018-895-5516

活躍するOB

放送作家 元祖爆笑王

高橋 裕幸 さん
(19期生E組)



高校時代、ザ・ドリフターズが秋田に来たら見に行っていた。サザンが来た時も、プロレスが来た時も、とにかく「エンターテインメント好き」だった。そんな私は、高校3年時の秋南祭で「一目会ったその日から、恋の花咲くことがある」のフレーズで始まる、当時大人気番組だった「パンチDEデート」のパロディイベントを企画し、司会を体育館でやっていた。ドリフやサザンを見ていたせいか、見よう見まねでやるだけで、何を言っても爆笑してもらっていた。忘れもしない、

あの体育館いっぱい笑い声に包まれる感触は最高だった。まさに笑いのビックウェーブが押し寄せてくる。私は、その時、決心した。将来は「笑いのある現場に居たい」「テレビ番組を作る職業につきたい」と・・・。

3年間、吹奏楽部に在籍、過酷な部活の毎日。先輩たちの伝説、輝かしい歴史をストップすることなく、3年連続全国大会出場できたのは良かったのだが、おかげで勉強をしないため成績は下の下、危うく留年の話も出てた。テレビ好きの私は、東京のチャンネルの多さにびっくり、全国大会で東京に行く度に、吹奏楽コンクールそっち抜けで、自由行動の際にテレビ局周りをしていた。顧問の故高橋統一先生にも怒られたのを覚えている。

大学も日本大学芸術学部を志望、担任の先生には、「絶対無理だ！偏差値は低いんだけど、競争率が高すぎる。定員が少ないのだから、無理だ！」と言われた。当時は、日本一競争率が高かったのだ。しかし、受験科目が英語と国語の2教科、あとは「面接試験」という今で言う「芸人試練」なものであったので、2教科以外勉強しなかった。もう一か八かはかの大学は受けら



れないという窮地から、面接では、吹奏楽部で全国大会3年連続出場(実際は私は足を引っ張っていて、異端児だったのだが)の話を脚色して話したり、秋南祭の話も話したりして、今思えば、笑いをとったので合格した感もあった。

卒業後、秋田のテレビ局を受けるか受けないか悩んだが、秋田のテレビ局に就職しても、必ず制作(番組を作る部署)になるわけでもないことも知っていたし、自社制作はできないのも知っていた。ならば、東京で番組を製作し、それを故郷に送る。両親や同級生に見てもらおう。自分の作るテレビを見て笑ってほしい。東京のテレビ局に入力できるようになり、放送作家として、ヒット番組を10本以上作れるまでになった。始めて、25歳の時、番組にロール(番組の



最後に、構成で名前が載る)が流れた時は嬉しかった。両親も喜んでくれた。そして、何年かして、正月の番組に秋田県出身放送作家として、プロ野球選手や歌手と共に出演、それを機にタレントや芸人たちと旅番組などにも出演し始めた。また、暗いイメージの秋田を一気に吹き飛ばしたい、秋田の人に明るくなってもらいたいと、2008年11月には、私のプロデュースでお笑いライブを秋田市文化会館で開催、旬な芸人たちと盛り上がったライブには約2000人が集まった。大爆笑してくれたお客さん、本当に嬉しかった。そこには南高校の同級生もその家族もたくさん来てくれた。大盛況に涙が出た。

「是非、ローカル局でもお笑いを！」と月に一度秋田での収録のお笑い番組に出演し

ているが、おかげ様でもう3年以上続いている。秋田空港から秋田テレビに移動の際、母校の校舎を通るたびに思い出す、今ここに自分がいるのは、高校時代の生活がきっかけであったのだから。いつも校舎に一礼している「ありがとう！秋田南高校！」と。

南翔会員の皆様にも、お笑いライブや元氣になるため講義、講演会など、是非、御用命を承ります。企業や学校、町にお笑い芸人と共に私を呼んでください。お笑いで明るい秋田に変えて見せます!!

プロフィール

19期生 吹奏楽部に在籍
高橋裕幸が本名、ペンネームが「元祖爆笑王」として、テレビ、ラジオの構成、パーソナリティー等で活躍、吉本NSC、コメディスクールのお笑いの学校の講師など芸人の育成もしている。「ウッチャンナンチャンのやるならやらねば」で放送作家デビュー、その後、「めっちゃめっちゃイケてる!」「爆笑レッドカーペット」「ザ・スリシーアター」を仕掛ける。

秋田テレビ「爆笑一番」毎週木曜日10:55司会担当
著書に「ウケる笑いの作り方全部教えます漫才入門」

今年の初夢は、南高校の甲子園出場という方もいたのではないのでしょうか。

甲子園倶楽部は、母校の創立50周年を目前に、甲子園出場の夢を果たすための支援を第一義に実行するシステムとして、野球部OB会、後援会、父母の会、同窓会、教育振興会が一丸となって提唱し設立しました。そして、昨年8月30日開催された「南翔の集い」で、同窓生の力強い後押し、励ましの声を受けスタートしました。運営は、メンバーの中から選任された運営委員会(委員長・加藤憲成・2期)があたります。目標を単に甲子園出場だけではなく、「甲子園で勝利し校歌をみんなで歌う」ことに置いて、倶楽部メンバーの寄付金(一人



一口一千元以上)を財源に支援を行っています。当面は選手個々の身体能力・技術力を高め、チームの投手力・守備力・攻撃力の向上、強化を図る支援について学校と協議して計画的に実行していきます。

倶楽部メンバーは南高校に縁ある方々を始め、趣旨に賛同して頂ければどなたにも門戸を開いておりますが、特に、同窓生の皆さんの加入、大歓迎です。南高校野球部の甲子園出場を夢見ている同窓生の皆様の積極的な協力を期待しています。

倶楽部への加入・問合せ等は、左記へご連絡ください。

・事務局長 鈴木 力雄
・TEL 090-1274-7920

甲子園倶楽部事業 の開催

平成21年1月31日(土) 秋田南高校の2F会議室にて、甲子園倶楽部事業の一環として甲子園経験者の講話が実施されました。

講師には、本校2期生で野球部OBの三浦兼芳氏を招き、現役野球部員、学校関係者、および部員の父兄も参加され、約70人が真剣に耳を傾けました。三浦氏は、高校教師として野球部監督の経験もあり、金足農業高校時代には野球部長として甲子園を経験されております。(平成19年)

講話では、約1時間にわたりご自身の経験談や、現役部員への熱いメッセージを送られました。中でも甲子園出場の際の様子として、待機期間(試合の合間)一日1時間



程しか練習グラウンドが使えないので、時間の使い方がポイントになるとか、甲子園球場内では、他校の試合が一切見れない。また広さはこまちスタジアムの方が広く、観客席は角度があり、かなり圧迫される等、面白い話も聞くことが出来ました。

最後は質疑応答を行い部員達からは積極的に質問が出て、彼らにはとても良い刺激になったようでした。

今後も甲子園倶楽部では、いろいろな事業を予定しているとのこと。その為には多くの皆さまの支援が必要です。

現役部員達や監督、コーチ陣の目線に立ち、彼らに少しでも良い環境を整えてあげたなら、念願の甲子園初出場は近いはず。それだけの力はもう持っているのですから。

人事・賃金・社内諸規程
労働・社会保険等の労務全般

渡辺博人 社会保険 労務士事務所

社会保険労務士 渡辺博人(12・F)

秋田市桜ガ丘二丁目4-9

TEL 018-831-5280

FAX 018-831-5287

KICCHO HOME
吉兆ホーム

高精度、高強度、高耐久

STOCHHOME

ふれあう心で家づくり

株式会社 吉兆ホーム

代表取締役 吉田 一生(13・F)

秋田市泉北3丁目4-5

TEL (018) 866-9280

FAX (018) 866-9316

楽しくなければゴルフじゃない

スクール生募集中!!

初心者には懇切丁寧に指導致します

タカハシゴルフスクール

インストラクター 高橋雄征(23・F)

秋田市広面字樋ノ沖76-1

(横山金足線沿い)

☎ 831-0032

同窓会支部長及び クラブOB会長会議

本年1月24日、シャインプラザ平安閣秋田において、午後5時から、「支部長及びクラブOB会長会議」が開催されました。同窓会活動の活性化を目標に支部、OB会との適切な連携を図るため年一回開催し、今回は2回目となります。

南秋、秋田市北部、男鹿、東京の各地域支部、職域からは秋田市役所支部、クラブOB会からはバスケットボール部、合唱部の方から出席いただきました。

出席者からの活動等の紹介から始まりました。何気ない言葉の中かなりの苦労が伺えました。

報告事項は、会報の送り方を工夫した結果、会費納入者



数が例年より150人くらい増えたこと、同窓会名簿が販売不調であること、そして購入者に未納者がいること、「南校甲子園倶楽部」が発足したこと等の活動、財務状況の報告がありました。

協議事項は、「会費納入の増収について」、「母校創立五十周年の周知について」、「南校甲子園倶楽部の会員募集について」でした。

増収のため、昨年の協議提案だった会費2千円以上をお願いしているとするば、定額印刷の振込用紙を2枚にする方法も、会報は、字のポイントアップ、A4版にする等読みやすくして拡販の工夫を。また、宣伝を多くして少しでも収入を増やしたら、料金という点では送付方法は郵便局でなくメール便もある、五十周年は支部等も支援・協力を惜しまない、甲子園倶楽部は支部も含めた同窓会の役割をある程度明確にしたら、などのいろいろな意見がでました。

その他の事項では、「南翔」という言葉の使い方を工夫すべき(例えば支部の名称等にも使用する)、支部に各期の名簿担当者置き会費を充実させる(会費増強にも役立つ)などの提案がありました。

今回は、一時間という制限が反省点のような気がします。

新春の集い

一月二十四日、第二回の支部長クラブOB会長会議終了後、午後六時過ぎから新春の集いが開催されました。

この集いは、地域支部・クラブOB会・職域支部の長の皆さん、学校の代表、同窓会役員、会員の皆さんで、昨年一年間の労を労うと共に、情報交換しながら、迎えた新しい年の一層の活躍を期するために計画されたもので、今年は、一期から二十九期までの、三十八名の参加となりました。

吉田同窓会会長からは、先立って行われた「支部長及びクラブOB会長会議」の報告と共に、日頃の同窓会活動に対する支援に感謝し、来る学校創立五十周年に向けて、一層の活動をと決意を述べ、必ずやそれまでに甲子園出場を勝ち取っていききたいとの挨拶。

学校からは、安藤教頭が出席され、文武に亘る在校生の活躍を報告されました。また、若々しい本校同窓会の活動に触れ、この勢いで更なる在校生・学校への支援をと、大きな期待を寄せられました。乾杯に入り、一期生でもあり、わざわざ東京から参加していただいた、東京支部長の榎利美さんが冒頭をとる事に。東京支部の活動を報告し、母校への寄せる熱い情熱を語られました。地元に残る同窓生



にとっても、大きな励みとなりました。

今回の集いはいつになく開始早々から各テーブルを超えて語らうとヒートアップ。席上、昨年発足して「南高甲子園倶楽部」の会長となった加藤憲成さん(二期)から、学校・同窓会の枠を超えた大きな運動を起こしていこうとアピール。学校創立五十周年へ、さらに念願の甲子園出場へ向け、母校支援への決意が一層高まる集いとなりました。

同窓会としても今後、多角化する事業へ向けて、多くの障壁を乗り越えて、新たな歴史創出のために、多くの会員の皆様の叡智とご支援をいただく事が必須の状況となってきた事を象徴する集いとなりました。

熱い語らいの締めは、越後明さん(七期)のエネルギーに乗ってさらに大きな熱気が伝播していく事でしょう。

(五期・川合俊昭)

成人記念 婚礼記念 入学記念 卒業記念
百日祝い お宮参り 七五三 通婚 家族写真
各種レンタル衣装も取り揃えています。
(成人振袖、七五三など)

写真には毎日を「幸せ」にする不思議な力があるんです

岩田写真
代表取締役社長 岩田幸久 第21期B組卒

<http://www.iwataphoto.tv/>

アニバーサリー本店/秋田市中通1-3-30 TEL018-834-5015
ゲストハウスこと写真館SMILEY/秋田市山王新町1-19
キャッスルホテル写真室/秋田市中通1-3-5
秋田キャッスルホテル3F

総合お問い合わせ先 ☎0120-24-5015 毎週水曜定休

お貸しします
～生活用品からイベント用品まで～

- ・模擬店用品
- ・音響照明機器
- ・オープニング用品
- ・旅行用品
- ・キャンプ用品
- ・ペベロ用品
- ・イベント用品
- ・映像機器
- ・展示会用品
- ・レジャー用品
- ・運動会用品
- ・他各種

パラエティレンタル
秋田市形手町中7-14
■日曜・祝日も営業
AM8:00～PM7:00
☎(018)835-2018
<http://shop.akitamel.co.jp/s-one/>

晶山芳和
第13期G組卒

建築設計・管理
相澤建築設計事務所

相澤 純 第1期F組卒

秋田市土崎港北3丁目4-5
☎845-7285・FAX 845-2120

引き続き行われた懇親会では、当会の顧問の穂積忠県議と堀井明美市議が県政、市政にかける熱い情熱を披露。来賓の挨拶に続き、退職の方へ記念品贈呈、新会員の紹介など、和気藹々と進み、注目のアトラクションへ。どういう訳か運の良い人はどこまでも強運らしく、「去年ももらった」という人が続出。どうも宝くじと同じらしい。今年も若さで、と霸気溢れる若生会員の活躍で、県都秋田市の隆盛を期待したいと思います。

総会では事業報告の後、役員改選が行われ、石井有良さん(四期)から大石勤さん(六期)に会長職がバトンタッ

発刊後、鋭意拡販に努力してまいりましたが、現在、予定の部数に達しておりません。2年を経過し、内容に劣化部分も生じておりますが、未購入の皆様には、同窓会に寄与するという寛大なお心でご購入いただければ幸いです。

川合俊昭(5期E組)

FAX 018-895-5516 TEL 018-895-5515

◆ ◆ ◆
編集後記
◆ ◆ ◆

今ですが、今年あたりからは希望の見える年になりそうです。オバマ新大統領の感動的就任演説に始まり、昨秋、「南高甲子園倶楽部」が立ち上り、新春早々テンバーを募っていることそして、太平山三吉神社の梵天に高校生として初めての参加を果たした、甲子園出場への祈願をしたニュースが秋田さきかけ新聞に載ったこと。加えて、この会報も発行50回目を迎えました。「甲子園への悲願達成」その熱い思いが一貫して号を繋いできております。みんなが一つになれる大きな力を感じます。タイミング良く、機が熟してきたのではないのでしょうか。今一度、同窓生一丸となつて盛り上げて欲しいと思います。

活躍するOBでは、19期生の元祖爆笑王の放送作家、高橋裕幸さん。写真を拝見しただけでもグッと笑ってしまつたユニークな髪型。それにしても、帰郷して母校の前にさしかかいた時、感謝の一礼をしたといったぐだりには感動していました。

日本全国、世界各国一三八千人余の南翔同窓生の皆様、この会報が元気のよすがとなっておりますか？皆様からのお便りお待ちしております。

2期 保坂タツ子

同窓会事務局
秋田市仁井田緑町四の一
秋田県立秋田南高校内
〒〇一〇一―四三七
電話 〇一八―八三三―七四三三

〒011-0945
秋田市土崎港西2丁目10-20
TEL 846-7122 FAX 846-6007